

東京都新宿区北新宿1-8-16
 東京土建一般労働組合
 電話03 (5332) 3971 (代表)
 FAX03 (5332) 3972
 発行人・編集人
 三木 勉

印刷部数11万2900部
 (購読料は組合費のなかに含まれています)
 (年間購読料 千八百円)
 定価 五十円



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>

メンバーへ
 参加しよう

5月1日は第89回ミーティングです。中央は代々木公園B地区、三多摩は井の頭公園西園で開催します。「安倍働き方改革」憲法改悪を許さず、8時間労働を軸に生活と権利を守るため参加しましょう。

現場と憲法を守り活かす 生活に憲法を

東京土建第71回定期大会開く



活発に意見・要望が出され、方針を深めた全体会

総合5カ年計画を補強

運動と組織を両輪に結集する

東京土建は3月18日、19日の両日、「建設従事者の低賃金・過酷労働の打開と権利の拡充へ、現場と生活に憲法を守り活かすために、多数派形成の運動を団結して推進しよう」を掲げ、伊東市のホテル聚楽に576人(来賓含む)が参加し、第71回定期大会を開催しました。大会では産業対

大会は議長に古怒田忠(日野)、石井正(港)、小嶋和俊(小金井国分寺)を選出し、書記長に茂呂裕一(江東)の皆さんを始めとする大会諸役員を確認して開会しました。松丸委員長が中央執行委員会を代表し、昨年の運動の経過を振り返り、今年現場対策をすすめ、組織拡大で1%以上実増し、12万人回復目指して前進しようと挨拶し(2

策、生活支援、組織拡大などの諸運動の取り組みを総括し、アスベスト訴訟、現場対策、憲法を守る取り組みなどに確信を深め、「総合5カ年計画」の後期2年の実践に向けた運動方針を確立。副委員長選挙を319人の代議員全員の投票で実施、運動の先頭に立つ新執行部を選出しました。

2018年度の方針提起では、「総合5カ年計画」の到達の概要を示すとともに、今後、検討と具体化する課題として、①運動と組織を両輪に、自覚と主体性を確立した結果の手立て②現場対策と組織化、交渉機構づくり、公契約の推進③受注環境の整備、共同受注・集団施工体制④経営センターと事業支援センターの協同⑤訓練・就労、



建築カレッジの成果を報告する小林学校長、左端は技能五輪で銀賞の高野さん

東京土建を豊かにする 積極的な討論の積み重ね

ついて提案、さらに各分野の重点について方針提案しました。続いて平井副委員長が規約改定案の提案を行いました。討論の補強では目黒支部と日野支部から公契約条例制定の活動、八王子支部から組織活動の経験報告、建設アスベスト訴訟原告団からこれからの闘いの報告がありました。また基調報告への質疑の後、平井副委員長が2017年度決算報告、本部費改定案提案、2018年度予算案提案を行ないました。代議員から基調報告と本部

2日目の午前中は専門部での分科会で討論し、分科会終了後の昼食時に副委員長選挙の投票を実施しました。全大会では最初に小林東京建築カレッジ学校長が25人の

分科会報告を受けた後の質疑・討論で、「地震共済目標達成の具体的な提案(練馬)」「建設キャリアアップシステムへの危惧(墨田)」「建設キャリア登録業務での人的支援(江戸川)」などの質問があり、執行部

費改定案などの提案に対し、「賃金運動の革新的な取り組み(足立)」、「建設業の仕事を理解させる書局局教育」(調布)、「本部費引き上げは検討を」(世田谷)、「安保条約反対の情勢認識」(府中国立)、「建設キャリアアップシステムで大手に人材が取られる。地震共済の赤字対策」(狛江)などの質問が出され、執行部が答弁しました。質疑・討論終了後、人見顧問の挨拶、副委員長立候補者の決意表明を受け、46の分散会に分かれて支部・分会の活動経験交流を行ないました。

■問題は規制法が恋愛感情などを満たす行為を対象にしたのに対し、条例改正案は悪意の感情を満たす行為を対象とする範囲を広げたことだ。悪意の感情を持った行為かどうかは現場の警察が判断することになる。組合の仲間が国会や裁判所、アスベスト建材製造企業などに包囲して、正当な要求を掲げて声をあげた時、それが警察から見ると悪意ある批判だ」と判断されれば処罰されかねない。

■親会社に突然破産させられ、退職金なしで解雇された子会社の労働者が職場復帰を求めたラジレ闘争では、会社側が組合のほりの文が名誉棄損に当たるとした訴訟を起し、最高裁までが損害賠償請求を認める判決を出した。裁判官は組合の街頭宣伝を正当な組合活動とは見なさなかった。今回の条例改正でこのような事例が増えたり、警察が許容する範囲の活動にしようと、労働組合が萎縮するようになるといったりはしないか。濫用を許してはならないだろう。



■卑劣なトーカー行為を憎む市民感情に便乗するように、東京